

「当院における経口第3世代セファロスポリンの処方状況の解析と評価」の研究について

## 1. 研究の対象

2016年4月から2024年10月に当院の入院・外来において経口第3世代セファロスポリンが処方された患者さん

## 2. 研究目的・方法

薬剤耐性(AMR)対策として、厚生労働省より経口第3世代セファロスポリン(CEPs)の使用量を削減するために、AMR対策アクションプランが公表されています。当院でもCEPs使用料削減のために院内勉強会や採用薬選定を行ってきました。本研究では入院・外来におけるCEPsの処方状況の解析と評価を目的としています。これにより現在当院でどの程度CEPsが使用されているか把握することができ、更なる課題・改善点を発見できる可能性があり今後の活動につなげることができると考えられます。研究では過去の電子カルテ内の情報のうち、下記3に記載された項目を利用させていただきます。研究実施予定期間は、病院長による許可日から2025年12月31日までです。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ:入院・外来における経口第3世代セファロスポリンの使用量および内訳、診療科、処方理由

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者:磐田市立総合病院 薬剤部 片桐崇志  
静岡県磐田市大久保 512-3 0538-38-5000